

科目番号	授業科目	英語科目名	単位
31095	人文科学入門		2.0
開講期	曜日・時限	授業形態	担当教員
2014年度 後期	木曜1限	講義形式	佐々木 周, KOMASINSKI Andrew James
授業内容	言語・文芸・哲学・歴史などの人文科学に於ける科学的思考の基礎を,具体的な事例を通して理解することを主たる目的とする。その基盤となる文献などの諸資料を扱うための基礎的な知識や技能についても概説する。更に,人文科学的思考や討論の技能について解説し,習得できるようにする。		
授業計画	<p>授業の前半(7回)は佐々木が,後半(8回)はコマシンスキが担当する。</p> <p>佐々木担当 第1~4週(佐々木) 実習 -情報アクセスポイントへの接近-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な本のリスト,図書館や書店の棚構成など ・辞典と事典,レファレンスツール ・書誌記述,書物の形態学,情報構造 ・メディア・リテラシー <p>第5~7週(佐々木) ケーススタディ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・錯簡『更級日記』 ・原稿・雑誌・単行本・文庫 夏目漱石『坊ちゃん』 ・テキストの生成 宮澤賢治 <p>コマシンスキ担当 第8週:西洋の人文科学の説明(Introduction of Western Humanities) 第9週:プラトンの哲学:弁明 (Plato's Philosophy: Introduction and Apology) 第10週:プラトンの哲学:クリトン (Plato's Philosophy: Credo) 第11週:アリストテレス哲学の概要 (A General Overview of Aristotle's Philosophy) 第12週:アリストテレスの倫理I(Aristotle's Ethics I) 第13週:アリストテレスの倫理II(Aristotle's Ethics II) 第14週:欧米近代哲学の概要I(An Overview of Modern Philosophy) 第15週:欧米近代哲学の概要II(An Overview of Modern Philosophy II)</p>		
成績評価	<p>次の観点から評価する。 最終評価は佐々木,コマシンスキそれぞれの評価を合わせて,総合的に決定する。</p> <p>佐々木: (1)出席:欠席が2回を超えたら単位を認定しない。 (2)毎時間末の「授業の感想」の提出 (3)小レポート(3回),最終課題,の提出。</p> <p>コマシンスキ: (1)出席:欠席が2回を超えたら単位を認定しない。 (2)課題レポート。</p>		
教職チェックリスト	<p>学習指導力 大学の図書館やインターネットなどを使って,専門領域に関連した必要な情報を積極的に収集・活用し,自己学習の発展向上を図る。</p> <p>コンピューターや関連書籍を積極的に活用し,必要な情報や資料等を収集したり,資料等を作成したりする。 教育への使命感や責任感,教育的愛情 大学での講義はもとより,図書や新聞等から教育に関することを積極的に習得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で展開される教育活動の特徴 ・教職の社会的役割や倫理 		
テキスト	<p>佐々木: 『本の知識』(日本エディターズスクール 2009.5 ISBN978-4-88888-385-6)</p> <p>コマシンスキ: ニココス倫理学(上)(岩波文庫)[文庫]978-4003360415 ソクラテスの弁明・クリトン(岩波文庫)[文庫]978-4003360118</p>		
参考文献	<p>佐々木: 田中共子編『よくわかる学びの技法』(ミネルヴァ書房 2009.12 ISBN978-4-623-05649-1)</p> <p>コマシンスキ: 適宜,授業内で伝える。</p>		